

(様式4)

情報公開文書

課題名 :大動脈基部病変を有する大動脈弁膜症患者に対する自己心膜弁または牛心膜弁付き人工血管導管を用いた大動脈基部置換術の早期および遠隔成績

研究期間: 研究期間の長から承認後～2033年6月30日

1. 研究の対象

2021年7月から2026年6月に当院で自己心膜弁または牛心膜弁付き人工血管による大動脈基部置換術を受けられた方が対象です。

2. 研究目的・方法

自己心膜弁による大動脈弁再建術は現在、世界中で広く行われています。当院においては2021年7月から大動脈基部病変を合併した大動脈弁膜症患者さんに対してもこの方法を取り入れ、手術を行っております。本研究の目的は、大動脈基部病変を合併した大動脈弁膜症患者さんにも、この手術法が安全に受けられるかどうか、また有効かどうかを評価することです。通常診療での診察結果や検査データを後ろ向きに取りまとめる研究となりますので、本研究のために追加で検査等を行うことはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:年齢、性別、病名とその重症度、CT画像データ、心臓超音波検査データ、血液データ
(ただし本研究のための特別な検査項目はありません)、生命予後等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への情報の提供はありません

5. 研究組織

研究代表者:浜松医療センター 心臓血管外科 科部長 田中敬三

研究共同機関および各機関責任者:

安城更生病院 心臓血管外科 循環器外科部長 金光真治

厚生連松阪中央総合病院 胸部外科 部長 井上健太郎

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 心臓血管外科 田中 敬三(研究代表者)

住所:静岡県浜松市中区富塚町 328

電話:053-453-7111(病院代表)

2021年12月15日作成